CHECK! 岡山市政

新年度の課題

進む大型事業 増える借金

岡山市の一般会計予算は、6年連続で過去最高を更新しました。大森市政になって、大型事業がどんどん増えています。路面電車、新劇場、広域ごみ処理施設など、当初発表の事業費がその後膨らんでいるものもあります。この流れの中で、通常債（市の借金）は3年連続で増加しています。

	総事業費	22年度予算	完成予定
本庁舎建て替え	299億円	5.4億円	2026年度
芸術創造劇場（備品等を除く）	241億円	136.3億円	2023年度
路面電車駅前乗り入れ・広場改修	66億円	6.1億円	2025年度
広域ごみ処理施設※1	360億円	13.8億円	2027年度
瀬戸内市新斎場（岡山市・瀬戸内市の計）	24億円	1.7億円	2025年度
吉備線LRT化（岡山市・総社市・JR西日本・国の計）	240億円	0円	協議中断中
市街地再開発※2		34億円	
アリーナ（調査費）		500万円	

※1　建設費用203.7億円と20年間の運営費用156.4億円の合計
※2　22年度予算は7箇所分（全体は14箇所）

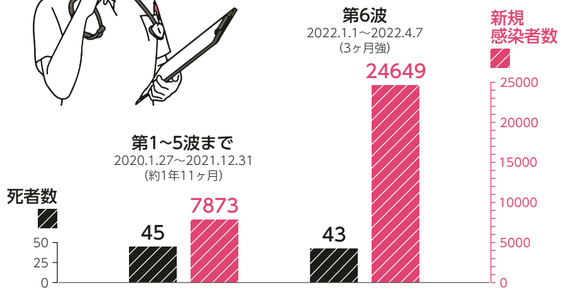
後退するコロナ対策

オミクロン株の大流行で、岡山市は1月末から、感染者への対応を変更しました。コロナ感染が分かっても、同居家族のみを濃厚接触者とし、それ以外の接触者は聞き取りもPCR検査も行わず、自己責任で検査や休業しなければならなくなりました。市は、結果的に検査範囲を大きく狭めました。

医療機関での自費検査は高額で、行政から指示のない休業には補償がありません。学校園での感染状況は他の保護者に知らされません。自費なら検査を受けない等、適切な感染対策の行動を選択できず、さらに感染を広げた可能性があります。第6波では短期間で死者数も増えています。

4月から市はさらに、する陽性者の健康観察を、基本的に医療機関に委ねることにしました。

党市議団は一貫して、検査と人員体制の抜本的拡充を求めています。



保育・介護士など 処遇改善まだまだ

国が、保育士、学童保育支援員、介護士等の給料を公私とも3%（月9000円程度）上げる財源をつけました。

しかし、岡山市は公立保育士については、正規も非正規も処遇改善しません。

また、介護士の財源については、国が全額出すのは9月までです。そのため、処遇改善を続けるには介護保険料値上げになりかねません。

これらは、もともと全産業平均から10万円近く低い職種なので、額も不十分です。処遇改善は不可欠な施策であり、国が責任もって財源保障することが必要です。

市立園は 統廃合・民営化でなく活用こそ

保育園の今年度入園の1次調整で、未入園児童は微減の1152人となりました。

市は、122あった市立園を36の市立認定こども園にし、それ以外は廃止か民営化の方針を進めています。党市議団は統廃合・民営化をやめ、市立園の活用を求めています。（水面下で動きのある園は左表以外にも）

加速する市立園統廃合民営化

対象園	市の方針	市がめざしている開園予定
庄内幼稚園 庄内保育園	市立こども園	2022年4月
妹尾幼稚園	市立こども園	
野谷幼稚園 野谷保育園	市立こども園	2023年4月
政田幼稚園 開成幼稚園	市立こども園	2024年4月
大元幼稚園	民営化	
西大寺南幼稚園 金岡保育園	民営化	
豊幼稚園 豊保育園園	民営化	
財田幼稚園 財田保育園 乙多見保育園 神下保育園	民営化	
浦安幼稚園 芳泉幼稚園	市立こども園	
西大寺幼稚園 西大寺保育園	市立こども園	2025年4月
馬屋下幼稚園	（民営化）※	
桃丘幼稚園	（民営化）※	
六区保育園	（民営化）※	
幡多幼稚園	市立こども園	未定
南輝保育園	市立こども園	
加茂幼稚園	廃止か民営化	
足守幼稚園 大井保育園	片方を市立こども園、もう片方を廃止か民営化	
芥子山幼稚園 可知幼稚園	市立こども園	
可知保育園	廃止	

※地域の推進協議会等で運営事業者募集に向けた協議が進行中

すでに
- 19園が市立こども園化
- 38園が廃止

75歳以上 保険料値上げ

後期高齢者の保険料は2年ごとに見直されます。前回はコロナ禍の市民の暮らしを踏まえて、据え置かれていました。

しかし今回は、標準保険料で1579円の値上げ。全員が値上げとなります。

そうでなくても物価が上がり、年金がどんどん減らされていく中、高齢者の暮らしは大変です。その上、10月からは窓口負担も所得により2割に引き上げられます。

水道料金の 値上げ危機

岡山市は、水道会計の内部留保資金が、現在の46億円から2025年には枯渇する見通しを示しました。今年度中に財政健全化計画を立てるとしており、水道料金の値上げが懸念されます。

一方、実際の使用量に関係なく、年21億円を払い続ける苫田ダムからの受水費は聖域のままです。独自水源の大内浄水場（瀬戸町）を廃止して受水に切り替える工事も進んでいます。

現状で苫田ダムからの受水計画は、当初の半分も稼働していません。こんなムダの見直しなしに、岡山市水道会計の健全化はあり得ません。値上げを許さず、過大な受水計画を県下全体で見直す必要があります。

アリーナ建設 公費つかうな

地元経済界などが市に、プロスポーツチームなどが使うアリーナを北長瀬の市営住宅跡地に建設するよう要望。市は前向きで、今年調査を行い必要性があると判断すれば、5年程度で整備するとしています。

建設するとなれば数十億円規模の公費投入になることが考えられます。コロナ禍で市民生活も市財政も厳しい今、市がやるべきことでしょうか。今回のアリーナは民間に任せるべきです。

編集後記 Editorial note

代表質問で党市議団は、市が路面電車駅前広場乗り入れを“最優先”としていると指摘し、経費増や情報公開の遅れへの真摯な答弁を求めました。これに対し市長は「最優先と…言った記憶はない」「最も優先度が高く重要な事業の『一つ』」と、質問にまともに答えませんでした。やりとりを見た人から「揚げ足取りだ」という感想が寄せられました。本質的な議論をしないのは、市民の代表である議会を軽んじているとしか思えません。

日程 Schedule

6月定例会

6/ 7(火)	議会運営委員会
8(水)	事前常任委員会
10(金)	開会
15(水)	請願・陳情締切
16(木)~22(水)	個人質問
23(木)	常任委員会
27(月)	議会運営委員会
28(火)	閉会

議案に対する各会派の態度 For or against

	賛否の分かれた主な議案・陳情	結果	共産	自民新政	公明	自民政隆	自民誠剛	創政	一人会派 寺林	熊代	鬼木	下市	羽場	森山
議案	路面電車乗り入れ・岡山駅前広場改修の予算	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○
議案	後期高齢者医療の保険料値上げの予算	○	×	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○	○
議案	マイナンバー利用拡大の条例	○	×	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○	○
議案	市立幼稚園・保育園の廃止・民営化の予算と条例	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
陳情	無料低額診療に薬代助成を求める	×	○	×	×	×	×	×	—	×	○	○	○	×

（前回ニュースの賛否結果で、寺林議員が一部の議案に賛成の表記でしたが、正しくは欠席です。お詫びして訂正します）

○…賛成・採択　×…反対・不採択　—…欠席

党市議団は94議案のうち8件に反対しました。路面電車乗り入れと広場整備、瀬戸内市新斎場、岡山市学力テスト、市立園廃止・民営化、巨大学校給食センター、自衛隊への個人情報提供、マイナンバー利用拡大、ごみ袋有料化、苫田ダム受水費などの予算や条例です。